

第2回 小松川小学校・平井東小学校 新校準備委員会 議事録（要旨）

【日 時】

令和7年1月30日（木）18時40分～19時00分

【場 所】

小松川区民館 集会室第1

【事務局説明】

資料1：スケジュール

説明内容

○学校改築のスケジュール変更に伴い、統合時期と統合までのスケジュールを変更した。
○追加項目は、校名の検討方法の欄で、令和7年度に公募の条件検討を加えた点である。
検討結果：事務局説明の後、意見交換を行い提示のスケジュールで進めていくこととした。

資料2：校名案の選定方法

説明内容

○校名案選定の方法として、今年度は公募をするかしないか決定する。
検討結果：事務局説明意見交換を行い、校名は公募することとした。

資料2：統合準備委員会の名称について

説明内容

○前回、「新校を設置するということを多くの方に理解してもらうために、会の名称を検討したらどうか」というご意見をいただいた。新しい会の名称を検討したい。
検討結果：「新校準備委員会」という名称で今後活動していくこととした。

【意見交換】

資料1：スケジュールについて

・当初令和7年度に「校名選定」を設定していたが、改築スケジュールの変更に伴い令和8年度に変更し、令和7年度については、公募の条件を検討する期間としたということか。
⇒ご認識のとおりである。（事務局）

・令和7年度の「条件検討」は具体的にどういったことを検討するのか。
⇒今年度公募するかどうかを検討し、令和7年度は公募の対象を誰とするかという範囲、
公募する校名案をどのようなものにするかという、公募の条件を検討する想定である。
(事務局)

・令和7年度は回数など、どのように進めていく想定か。
⇒おおむね3回程度あれば条件の検討は足りると考えている。検討状況によっては少なく
することも多くすることもできるので、検討状況を踏まえて検討していきたい。(事務局)

・この新校準備委員会以外でも、両校で機会を作ってPTAについて検討を進めてもよい
か。
⇒PTA部会、学校部会については、新校準備委員会のように教育委員会事務局で機会を設
定して協議するのではなく、それぞれで進めていただき、その内容を新校準備委員会で報
告してもらおう想定である。そのため今から進めていただけるのはとてもありがたい。
(事務局)

資料2：校名案の選定方法について

・2000年以降の平井東小のPTA会長6名程度と現PTA会長と副会長と校名のこと
を検討してきた。公募はするべきで、対象については学区域を対象とし、公募条件は
必要という意見にまとまった。条件は小松川小学校・平井東小学校という校名は認めない
というもので、新しい学校ができるので、新しい名前が良いのではないかという意見があ
った。

⇒過去に行った公募でも学区域を対象として行ったことがある。来年度、どのような条件に
するか検討していきたい。(事務局)

・学区域が変更となることはないのか。学校の名前は長期間に渡って残るものなので、慎重
に検討を進めてほしい。

⇒将来学区域が変更になる可能性はあるが、学区域に居住している方以外にも、卒業生も含
めて対象として公募を行ったこともある。来年度、詳細に検討していきたい。(事務局)

・校名案は新校準備委員会で提案するものの中から選ばれるものであり、教育委員会の中
で新たな案が生まれ、その校名になるということはないのか。

⇒校名は、新校準備委員会の提案の中から選ばれる。(事務局)

以上